

提案型協働事業報告書 (活動支援交付金)

団 体 名	特定非営利活動法人 Smiley Dream
1 該当する第6次総合計画の9つのまちづくりの目標	3. 楽しく学び、いきいきとした生活ができるまち (3-2 生涯学習、3-3 スポーツ)
2 解決へ向けて取り組んだ地域課題	世代や性別、出生ルーツなどに関係なく楽しめる多文化・多世代の交流の場が不足している。多文化・多世代の交流が可能な「e スポーツ」を実施し、新たな多世代交流の場を提供することで、町民同士の交流に加えて町外からも様々な人が集まり賑わいのある交流の促進を図る。
3 協働対象部署	生涯学習スポーツ課
4 事業の内容等  (1) 事業内容と方法 (2) 実施場所 (3) 対象者 (人数等具体的に) (4) 事業PRの方法 (5) その他	(1) e スポーツ大会の開催 実施日 11月1日(日) 大会運営企業として株式会社 CAC に委託 (2) 地域交流施設および総合体育館 (3) 武豊町および近隣市町に在住または通学している子どもと家族 (4) チラシ、コドモン、テトル、広報、ホームページ、Facebook 等の SNS など
5 事業実施により得られた効果	費用面と Wi-fi 環境の問題から大会とまではいかなかったが、CAC の協力により、対戦形式で体験を楽しんでもらうことができ、アンケートからは今後の事業継続につながったと感じる。大会開催だけではなく、その後は3回の講座会開催により、インクルーシブダーツと共に子どもも大人も楽しむ居場所を開催することができた。NPO 法人ゆめフルたけとよの協力により、スイッチを借りることができ、太鼓の達人や他の e スポーツも楽しむことができた。また、子どもが他の参加者に教える姿も見られた。 CAC 企画案 (資料1)、イベント、チラシ (資料2) 事業詳細 (資料3)、イベント参加者アンケート結果 (資料4)
6 次年度以降の事業展開	イベントについては、地元ケーブルテレビ CCNC より来年度の開催に協力の打診があったため、来年度はその先の事業継続も念頭に、担当課と共に展開を考えていきたい。 月1回の開催場所については、協力団体を増やし、学生を巻き込みながら、よりウェルビーイング向上を意識した居場所のツールとして e スポーツを活用したい。
7 その他	

※ 記入欄が不足するときは、別紙を添付してください。